令和6年11月備前市教育委員会定例会会議録

1　開催日時　　令和6年11月20日（水）
　　開会　午前　9 時 30 分　　閉会　午前 11時 00 分

2　開催場所　　備前市役所　6階　委員会室

3　会議区分　　定例会

4　出席委員

議席番号	職　　名	氏　　名	出欠
1	委　　員	出　井　鉄　二	出
2	委　　員	田　中　道　生	出
3	委　　員	金　谷　美　圭	欠
4	委　　員	原　田　千　暁	出

5　出席者

職　　名	氏　　名	出欠
教育長	今　脇　誠　司	出
総合教育部長	畑　下　昌　代	出
教育総務課長	杉　田　和　也	出
教育政策課長 幼小中高一体校準備室長	春　森　弘　晃	出
小中一貫教育課長	谷　口　健　一	出
幼児教育課長	文　田　栄　美	出

6　付議事件　　議案等付議事項のとおり

7　会議状況　　議事録のとおり　　傍聴人　なし　　非公開　あり

8　署名委員　　4番　　原　田　千　暁

9　書　　記　　教育総務課課長補佐　川﨑　誠

議　案　等　付　議　事　項

区　　分	案　　件　　名
議案第27号	令和6年度備前市教育関係補正予算の提出について
報告第35号	教職員の人事異動について
報告第36号	令和7年度備前市立高等学校入学者選抜実施大要について
議案第37号	人口減少について
報告第38号	令和5年度児童生徒の問題行動等調査結果について

教育長　委員の皆様には、教育委員会会議定例会にご出席いただき、ありがとうございます。それでは定例会を開会します。ただいまの委員の出席は、4名であります。定足数に達しておりますので、令和6年11月備前市教育委員会会議定例会を開会いたします。

委員並びに出席職員に申し上げます。

教育委員会会議の議事等会議は、人事、争訟のほか、市議会の議決を経るべき事項の原案、個人・団体情報を公開することにより個人の権利利害を害するおそれのある事項、例示いたしますと、問題行動や児童生徒指導上の案件などにあっては、委員会の議決をもって、非公開といたします。

非公開審議の事例は、かなり繁雑にありますので、あらかじめ、ご承知おき願います。

委員会会議規則及び委員会申し合わせにより、議事内容や発言内容に関する指摘は、あらかじめ分かる場合は、教育長から発議し、そうでない場合は、発言途中であっても、委員並びに出席職員からの発言を認めますので、教育長にその旨を告げていただき、私から発議するなど所要の手続きを行いたいと思います。以上、よろしく申し上げます。

次に、政務報告をいたします。

それでは、議事に先立ちまして、前回定例教育委員会会議以降の教育政務について報告をいたします。

10月25日、東京備前市ゆかりの会に参加をいたしました。再開した方々との近況報告などで会話のはずむ会となりました。

10月26日、旧閑谷学校釈菜（せきさい）が開催され、出席してまいりました。同日、備前市

家庭教育支援チーム「ふぁみーる」と特定非営利活動法人「備前プレイパークの会」との共催により、チオビタ運動公園サブアリーナでご講演された、川崎市子ども夢パーク元所長、神奈川大学非常勤講師の西野博之先生にお会いして、子供のためのまちづくりについて意見を交わしました。

10月27日、東鶴山文化祭に参加し、午後からは備前中学校吹奏楽部の素晴らしい演奏を鑑賞しました。

10月28日、本年度第2回の連合ＰＴＡ会議が日生西小学校で開催され、出席しご挨拶とともに本市教育行政への協力をお願いしました。

10月31日及び翌日の11月1日、香登小学校保護者会及び香登認定こども園保護者会がそれぞれ開催され、香登認定こども園の建設についてご意見を伺ってまいりました。また11月1日、備前市新図書館建設工事安全祈願祭に出席しました。

11月3日、劇団花みずき「特別講演及びダンスショー」を鑑賞いたしました。

11月5日、自治会連絡協議会に出席いたしました。

同日、三石学園校長ＰＴＡ会長会議、11月7日、伊里学園校長ＰＴＡ会長会議、11月8日、吉永学園校長ＰＴＡ会長会議にそれぞれ出席し、今後の学園の運営について協議し、ご意見をいただきました。引き続き、他の学園とも同様に協議を行ってまいります。

11月6日、昨年8月に「あそびを活用したウエルビーイング向上に関する包括連携協定」を締結した「あそび庁」の小山代表理事と、ＺＯＯＭ会議にて令和7年度の事業実施に向けた協議を行いました。

11月9日、「こどもまんなかフェスタ」に伺い、各ブースにて子育て支援に関わる団体の方からご意見をいただきました。

11月12日、岡山県都市教育長協議会第２回定例会に出席し、協議の後、真庭市立北房小学校を視察いたしました。

11月13日、臨時議会に出席いたしました。同日夜、片上高等学校、令和6年度の第2回公開授業に参加し、科学と数学１の授業の参観をいたしました。

11月14日、園長会面談に出席いたしました。

11月15日、アイドルグループ「つばきファクトリー」の表敬訪問を受け、翌々日11月17日に市民センターで開催されたコンサートに出席し、この日、第2回目の公演に際してのご挨拶をいたしました。

11月16日、青少年健全育成大会に出席し、「明るい家庭作文」の最優秀者の児童生徒15名に表彰状の授与をいたしました。

11月17日、谷三三五記念陸上競技大会に出席し、参加選手たちの応援をいたしました。同日、カナダ等からの作陶グループのご一行をお出迎えし、歓迎のご挨拶を申し上げました。

11月19日、「アメリカの歴史、伝統、文化を体験するツアー」に三石中学校から参加された

5名の生徒さんとの座談会に出席し、ツアー体験の今後への活かし方などについて感想をいただきました。

　また、この間にも、個々に、各小中学校や関係施設を訪れ、学校長等との協議、施設の状況の確認等を行ってまいりました。以上で、教育政務の報告を終わります。

　それではさっそく議事に入ります。まず第1番、前回定例会会議録の承認ですが、令和6年10月定例会の会議録について、委員の皆さんでお気付きの点はございませんでしょうか。

教育委員　（異議等なし）

教育長　無いようですので、令和6年10月定例会の会議録について、承認することといたします。

次に2番　署名委員の決定ですが、今回は4番の原田委員にお願いをします。

引き続き3番　議案等付議事項について審議を行います。ここでは、報告第35号教職員の人事異動について、事務局から説明をいたします。小中一貫教育課長。

小中一貫教育課長　それでは、小中学校の教職員で人事異動がございましたので、報告いたします。県費負担教職員につきましては、4ページと5ページ、市費負担教職員につきましては6ページのとおりとなっております。以上です。

教育長　委員の皆様で何か質問はございませんでしょうか。

それでは次に報告第36号、令和7年度備前市立高等学校入学者選抜実施大要について、事務局から説明があります。小中一貫教育課長。

小中一貫教育課長　8ページをご覧ください。この度、令和7年度備前市立高等学校入学者選抜実施大要を作成いたしましたので、報告させていただきます。内容につきましては、資料のとおりとなっております。なお、この実施大要につきましては、すでにホームページにアップする等、周知しておりますことを申し添えます。以上となります。

教育長　委員の皆様で何かご質問はございませんでしょうか。

次に報告第37号人口減少について事務局から説明願います。

幼小中高一体校準備室長　前回の教育委員会議以降、三石学園、伊里学園、吉永学園の小学校、中学校の校長先生及びそれぞれのＰＴＡ会長様と意見交換をしてまいりました。それぞれのＰＴＡ会長様だけですので、保護者の皆様全体の意見ではございませんが、それぞれの学校の現状の課題やどういった方向性で、といった議論をしたところであります。内容については、現在取りまとめをしているところでございますので、今後詳細については報告資料として出させていただけたらと思うのですが、こうした形の中で、様々な学校のエリアごとで課題があったりする部分が現実ありますので、今後の少子化の対応について、教育委員会会議としても、しっかり議論していく中で進めていけたら、と考えております。

教育長　委員の皆様で何か質問はございませんでしょうか。

教育委員　少子化対策について説明いただきましたが、一部の地域のことの報告を聞かせていただきました。一部だけを進めるのではなく、次々と進められると思うのですが、いつまでに全地域の聞き取り、課題を掘り下げていくのかという見通しはありますか。

幼小中高一体校準備室長　はい、逆である部分は、今現在の県内の状況とか、玉野市とか新見市とかの状況を見ても、あまりこちらがスケジュール感を先々に示すというのは、非常に現状、地元の方の意向としての部分で良くない部分がございますので、やはりこうした話し合いを持ちながら、相手方の保護者様、学校現場及び地区が、その課題として認識されたものをこう解決してください、という話になる方が、現状では非常に良いのかなという、一つの方法としてございます。それとはまた別に、今仰られた意味合いで、現場現状の地域の意見よりも、10年、20年先を見たときに、教育委員会として絶対にしなければならないという考え方のスケジュール感、作成もあります。ですが、現状はそういったものを立てるにしても、地域の声や保護者様の声と今の想いをお聞きしてから、そういったスケジュール感を作る形になりますので、まずその両方のどのようなやり方になるかというのは、それになる過程としての地域への協議だと思っていただけたらと思っております。

教育委員　ありがとうございました。それでは三石・伊里・吉永から始めたということは、聞き取りは他の地域もするということでよいでしょうか。

幼小中高一体校準備室長　はい、まず一番目、今その三地区をしたところです。特に中学校という規模感の考え方が一番大きい言葉となりますので、その一番課題となるのがその三地区としたところです。日生と備前中エリアにつきましては、その三地区に比べれば、まだ今後の人口見込みの部分の状況がございますが、そういった部分も将来的には検討していく形になるとは思います。ただ、現実、最初にやるのはこの三地区かなというイメージで、現状、その三地区と協議を始めたというところであります。

教育委員　説明はよくわかりましたが、でも必要感があるかどうかというのは、地域から聞かないと課題は出てこないので、ある一部だけこちらが課題があると思ってそういう対策をして進めていくというのも一理ありますが、全ての地域の課題を聞いて、ここをしっかり取り掛かりましょうという方が、全地域、市内を考えているという風な思いにはならないでしょうか。

幼小中高一体校準備室長　先ほど申しましたように、他の二地区もやらないとは言っていないわけで、最初の取っ掛かりとしてまず三地区から始めましたというストーリーなので、別段、他の二地区についてもやらないという話ではないです。

教育委員　でも今はそのスケジュールの中には無いということですか。

教育長　今、最初の立ち上げはまず三地区でしたと。その他の地区については今後検討していくという形になるので、いつやるかというのは、今確約できないですが、やらないと言っているわけではございません、という形になります。

教育委員　それは十分伝わって今決まっていないのですけれど。玉野市なんかはよく新聞紙上でも載っていて、対策委員会を立ち上げて、それから準備委員会、順を追って進められている

ようなことを聞きます。なので、今すぐということではないということですが、全地域を聞くというのはスケジュールの中にあってもいいのかなと。今問題ではないけれど、一応全市内を聞く必要があるのではと思っただけで、聞かないわけではないという意味は十分伝わっては来ています。ありがとうございました。

教育長　先ほど私の教育政務報告の中で、私も参加しているので。言いましたように、11月5日のところで三石学園の校長ＰＴＡ会長会、11月7日に伊里学園の校長ＰＴＡ会長会、11月8日に吉永学園の校長ＰＴＡ会長会ということでそれぞれ出席し、今後の学園の運営について協議し、ご意見をいただきました。引き続き、他の学園とも同様に協議を行ってまいります、と言っています。これまで、毎回この人口減少についての議題で出してきました。実際そのスピードが少し早めのところの話をしていかないと、言って来るまで待っているのではなく、問題意識を共有するために行っているところがあります。でも、そういう中でどのような話が出てくるかというとことで、こちらからは何も言わない、何もしない、アクションしないということではなく、こちらから出向いて問題意識を共有して、できるところをやります、というところだろうと思いますので、これまでの資料で少ないというか、減少傾向が大きいところからお話をしていくということで、今後しないというわけではありませんし、日本全国減っているわけですから、当然他の学園も減っているわけです。今回は著しいというか、そういうところから始めたというところです。他にございませんか。

教育委員　もう一つだけ、先日田中委員と一緒に、部活動の地域移行という題で、市町村教育委員会の委員の研修会に参加させていただきました。部活動の地域移行という題ではありましたが、一点集中化とか、そのブラスバンドだったらどこの学校で、どこの地域で、会場でとかで、まとめて会場を使用するとか、学校単位ではなくて、何地域かを含めた活動を進めていく。それから今までだったら、小学校のスポ少では何年間でぷつっと切れて、中学校の三年間でぷつっと切れる。それを統一した今度は地域移行となると、つながった部活動になると言われたり、様々小さな課題を言われてたのですが、結局最後の方になって、これはそもそも少子化ということもあり、先生たちの働き方改革といったこともあり、課題を解決していくためのものであるけれども、最終的には市町村、県、国も関わっての合併に伴うことになる問題なのだということを、最後に講師の先生も仰られました。なので、各中学校の部活動を地域移行化することに対しても、合併というところまで大きな問題が隠れているところを把握しながら、様々進めていかなくてはいけないという課題が明確になったということを勉強させていただきました。なので部分部分で合併を考えていくのもいいけれど、備前市または隣の県とも考えてというのを含めての、部活動の地域移行というところを考えていくという大きな、先をもっと見通してのスケジュールというのを意識しながら解決していかなくてはいけないところを、もう少し強く意識を持っていった方がいいのかなということを思いました。思いだけのことなので、どうしてくださいというようなことをお願いしているわけではないのですけど、もっと先を見ながらしていくのも重要ではないかと思っています。以上です。

教育長　答弁はよろしいですか。はい、わかりました。ほかにございませんか。

教育委員　全体的な中学校の話ですか、どういった感じで進めようというアウトラインとかありますか。今よく言われるように東西で分けるとか、何とかで分けるとか、もう一つにするとか、その辺はどういったプランでしょうか。この辺がわかれば、それに向かっていけばいいと思うのですけど。各地区で聞き取りは重要なことだと思います。これはぜひやっていただきたいのですけど。全体的なプランが見えたら非常に進めやすいと思うのですけどいかがかでしょうか。

幼小中高一体校準備室長　今回三か所でご意見をいただきましたが、各地区単位でそれぞれ地域性というのがございます。最終形態としてというのは、やはり少子化の関係がありますので、小学校は別として、中学校では二通りの考え方がよく聞かれる話として、最終的にはもう一中学校じゃないかという話をされる方もいらっしゃいますし、それとは別に先ほど仰られた東と西を分けてという考え方もございますので、その分のタイミングとしての流れになると思います。最終的なスケジュール感として、一中学校を作るところを目指す形になった時は、下手に東エリアに新設を作るのではなくて、今の既存の中に吸収していく形になっていくのかなという部分もございますし、例えば初めからもう二中学校メインで行くのであれば、基本的な形としては伊里エリアのどこかに新設するのがいいのか、と思う部分もあります。その中で問題点として色々な議論が出る中で、特に今回お聞きした中では交通の生活圏エリアの流れですね、三石と吉永というのは山陽本線等のエリアの環境であり、高校の進学とか通学の関係でいくと三石吉永というのは和気の方が行きやすいとか、そういった関係がございますし、伊里日生というのは赤穂線エリアになりますので、そういった部分も踏まえた時の課題とかもやはり出てきますので、その部分も踏まえての議論になると思います。先ほど様々ある形の中でも小学生の話になりますと、スクールバスに乗っている時間、小学一年生の子が備前市の北の方から南部のどこまで行くときにどれくらいの時間でという問題もありますので、そういったものも踏まえての議論になっていくと思います。現状としては先ほど申し上げましたように、二つの考え方があって、二つの中学校エリアにするパターンの想定が最終的なものになるのか、一つの中学校に集約するのかという形になっていきます。そういったものを先ほどのように、様々な議論として、通学の手法等について議論が必要になるのですが、そういったものは今現状ヒアリングをしていく中で、やはり学校のそれぞれの皆さんの住んでいる生活エリアによってやはり考え方が大きく違うことがよくわかりましたので、そういったものを今後どのように取りまとめしていくかを、ヒアリングしている部分が現実です、ただし、あくまでもＰＴＡ会長さんが全てを代表しているわけではないので、ＰＴＡ会長さん自身も自身に責任が行かないような形にはなると思うので今は現状把握に努めているという形の調査だと思っていただけたらと思います。では何をする、これをすると決まったものではないので。ただし方向性としてはそういった考え方が最終的な備前市が以前示したような計画であったりダメになりましたが、玉野市がやっているような計画についてもあくまで学校規模で決められたやはり推奨されている、

クラス替えができるという構成の編成規模で行った時の設定となるとかなりの集約がいるのかなとは思っていますが、玉野市の状況を見ても新見市なんかは逆に保護者の方からもう統一してくださいという話が出たので、そういった形も踏まえての議論をさせていただけたらと思いますので、先ほど申しましたように、集約点としてはどちらかになるのかなとは思っております。以上になります。

教育長　事例を示しながら意見を聞くというか、うちも何も知らないわけにはいかない、どのような考えでいるのか、少しづつ。

他にございませんか。はい、それでは引き続き議事４番、次回の教育委員会議の決定について、事務局から説明を。

教育総務課長　12月の定例会につきましては、12月24日火曜日10時から市役所４階会議室で開催することを提案いたします。

教育政策課長　すみません、今部長の方から私に言われたのが、この日に市長の方が総合教育会議を開いて教育委員さんとお話をしたいという話がありまして、12月24日で市長のスケジュールを調整中でございます。そのため、場合によっては教育委員会議の時間が動くかもしれない。9時から教育委員会議、10時以降に総合教育会議という形になるか、それとも逆になるか、そういった調整をさせてください。以上になります。

教育長　それでは12月24日の火曜日の開催は、総合教育会議の時間でずれることがあるということでお願いしたい。

では次に5番、12月の行事及び共催後援予定について。事務局から。

教育総務課長補佐　以前お送りした、いくせいカレンダーの内容で、12月については24日に認定こども園、小学校、中学校の終業式を予定しております。28日土曜日からは学校の先生方も来られないということで、学校は完全に閉庁日となります。1月3日までは完全閉庁日で、始業式は、小中学校は1月7日、こども園については1月8日が始業式となっております。その他については、12月中の生活発表会であるとか、個人面談、進路の相談会が予定されています、

教育長　ご質問がございましたら。よろしいですか。そのほか何かあれば。

それでは、議案第27号、令和6年度、備前市教育関係補正予算の提出について、及び報告第38号、令和5年児童生徒の問題行動等調査結果については、会議規則第15条第6号の規定に基づき、会議を公開することにより、教育行政の公正または円滑な運営に著しい支障を生ずる恐れのある事項に該当するものとして、非公開とするよう発議します。このことに賛成の委員は挙手願います。全員一致で非公開と決定しました。それでは非公開該当部分の議案審議となりますので非公開とします。

・・・・・・・・・・・・・・・【　ここから　非公開審議　】・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・【　ここまで　非公開審議　】・・・・・・・・・・・・・・・

そのほかよろしいですか。

教育長　それでは、以上で11月教育委員会会議定例会を閉会いたします。皆様お疲れ様でした。ありがとうございました。

備前市教育委員会会議規則第16条第2項の規定により、下記に署名する。

会議録署名委員　　教育長

委　員